

# 中部産業遺産研究会の書籍

2024年4月8日現在（税込み価格）

管理コード	書籍名	価格	送料	発行日	版	頁	主な内容
S027	産業遺産研究 第27号	¥1,500	¥250	2020.7.31	A4	78	研究ノート：「旧黒田ダムの歴史的意義」浅野 伸一、「ラオスのコン・デット鉄道の産業遺産考察」大島 一朗、調査報告：「唐津炭田・芳谷炭鉱の遺跡調査報告」市原 猛志・小西伸彦、「全国の文化財登録された鋸屋根工場のリスト化ー葛利毛織工業株式会社工場の文化財登録を契機として」岩井 章真・野口 英一朗、インタビュー「私の歩んだ道」：「電子顕微鏡による金属物性の研究から生存のための工学の提唱へ」研究の軌跡と背景」黒田光太郎会長
S028	産業遺産研究 第28号	¥1,500	¥370	2021.7.20	A4	90	論文：「造船局創業期の硬貨印機に関する調査研究」石田 正治、研究ノート：「矢作川支流巴川に建設された盛岡発電所の電力史」浅野 伸一、調査報告「尾州織物工業協同組合の沿革と建物」岩井 章真・野口 英一朗・小野 雅信、「西三河の鍛冶屋の現状と復元鍛冶工場の開設」天野 武弘、インタビュー「私の歩んだ道」：「技術の社会史、産業遺産研究、博物館学を開拓」種田明さん、ほか
S029	産業遺産研究 第29号	¥1,500	¥250	2022.7.20	A4	67	研究ノート：「矢作川支流巴川における日英水電の水力発電事業」浅野 伸一、「工業都市の公園化による産業遺産の保存と活用についての考察ーキャッスルフィールド都市遺産公園とその先行事例に関する研究」石田 正治、「タイプライターの歴史とタイピストとしての女性の職業生活についての研究」三宅 章介・高木 弘恵・高木清秀、インタビュー「私の歩んだ道」：「挑戦し追求し続けた技術教育・産業遺産研究の道」大橋公雄さん、ほか
S030	産業遺産研究 第30号	¥1,500	¥370	2023.7.20	A4	99	研究ノート：「名古屋市の堀川、新堀川、中川運河沿いのデリックー2001～2004年の調査記録から」天野 武弘・夏目 勝之、「ルール工業地帯の歴史と産業文化ルーツにみる産業遺産の保存と再利用」オリバー マイヤー・石田 正治、調査報告：「日中散本舗の人車製菓機の実測調査報告」石田 正治・緒方 正則、インタビュー「私の歩んだ道」：「技術史・産業遺産を追いかけたたら製鉄、ガラス紡機、人造石遺産を中心に」天野武弘さん
N038	日本の技術史をみる眼 第38回講演報告資料集	¥1,000	¥250	2020.7.19	A4	56	『服部長七と人造石工法 産業近代化の基礎づくりを担った土木技術』講演：「土木史分野から見た人造石研究への期待」北河大二郎、「服部長七没後 100 年にあたり歴史的土木工法（人造石工法）に再び光を」天野 武弘、論考：「人造石の固くメカニズムについて」前浪 洋輝、「没後 100 年 服部長七と近代産業遺産」展の開催と前浜新田干拓堤防護岸の発見」豆田 誠路、「先祖服部長七と人造石」服部 憲明、「人造石づくり実演・体験会」作業手順書」大橋 公雄、その他：シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第 1 回～第 38 回開催史
N039	日本の技術史をみる眼 第39回講演報告資料集	¥1,000	¥250	2022.6.26	A4	46	『生かそう身近な産業遺産 ～先人の挑戦をひもとく未来に生かす～』基調講演：「トヨタ産業技術記念館における産業遺産の保存と活用」～学芸員として調査・研究、展示・公開に取り組んだ 10 余年～」成田 年秀、講演：「公的機関（公的文書資料館・法務省管轄機関）等が保管する記録を使った産業遺産調査法」杉山 清一郎、論考：豊田市近代の産業とくらし発見館の活動と地域における産業遺産の活用例」小西 恭子、その他：シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第 1 回～第 39 回開催史
N040	日本の技術史をみる眼 第40回講演報告資料集	¥1,000	¥250	2023.2.19	A4	52	『技術史のおもしろさ再発見』基調講演：「博物館での技術史研究のおもしろさ」鈴木 一義、論考：「豊田式鉄製自動織機（T式自動織機）を通してみる自動織機の技術史～先人達の挑戦の痕跡をみる眼～」牧野 功、「技術史のおもしろさ再発見ーたたら製鉄、人造石、ガラス紡機の体験から」天野 武弘、「人物に注目することのおもしろさ～技術者を目指す次世代へのメッセージ～」橋本 英樹、「ものづくりの“そもそも”を知るおもしろさを伝えたい～産業遺産が教えてくれる、ものづくりのDNA～」赤崎 真紀子、「埋もれた産業遺産を発掘するおもしろさ」杉山 清一郎、「紙資料アプローチによる産業遺産の楽しみ方」朝井 佐智子、「みなさんも“おつうさん”は知っているのにー織り道具の“成”に關わって」野村 千春、「自動車産業遺産から知る技術史のおもしろさ～先人の想いと史実を知り自らへの支えとして～」八田 健一郎、その他：シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第 1 回～第 40 回開催史
Y005	Rediscovering the Art of Manufacturing	¥1,000	¥250	2001.10.20	A4	48	『ものづくり再発見』の英語版、フルカラー
CDK01	創立 20 周年記念誌 中部における産業遺産研究のあゆみ (CD-R 版)	¥1,500	¥180	2014.7.20	CD	—	—発刊のご挨拶ー・永田宏「発刊のご挨拶 中部産業遺産研究会創立 20 周年を迎えて」 —祝辞ー・坪井珍彦「産業遺産を未来へ引き継ぐー祝辞にかえて」・伊東孝「中部産業遺産研究会の 20 周年を祝す」 —第 1 部 創立 20 周年記念祝賀会ー・編集委員会「創立 20 周年記念祝賀会の開催」・石田正治「中部産業遺産研究会創立 20 周年記念祝賀会 開会挨拶」・鈴木淳「産業遺産研究の到達点と課題ー世界遺産推薦問題で見て来たもの」 —第 2 部 中部産業遺産研究会の 20 年ー【 I 】研究活動・佐々木享「中部における産業遺産研究のあゆみー中部産業遺産研究会略史ー」・編集委員会「産業遺産研究の窓ー『産業遺産研究』各号の「巻頭言」からー」・浅野 伸一「『産業遺産研究』の編集・発刊」・山田貢「シンポジウム『日本の技術史をみる眼』の開催」・寺沢安正「シンポジウム『中部の電力のあゆみ』の開催」・寺沢安正・大橋公雄「『パネル展』の開催(連続9回)」・種田明「『TICCIH 中間会議 2005』の開催」・近藤是「夏の産業遺産見学旅行(連続 10 回)」・赤崎まき子「ものづくり文化再発見！ウォーキング」・橋本英樹「中部産業遺産研究会 電子メール版ニュースレター 配信への取り組み」・大橋公雄「中日新聞連載「ふるさとの産業遺産ー先人の知恵と汗の結晶ー」」・大橋公雄「中部産業遺産研究会の出版活動」・石田正治「産業遺産データベース構築の課題と展望」・天野武弘「中部産業遺産研究会における学術研究団体との連携、協力」【 II 】調査と保存例をめぐる：天野武弘「産業遺産の調査・記録・保存とその課題ー30 年余の私の産業遺産調査からー」・高橋伊佐夫「岐阜の産業遺産の調査と保存事例」・石田正治「布里発電所水車ランナーとガラス紡績機の保存」・中住健二郎「エール式電気炉・送電鉄塔を調査して」・大橋公雄「庄内用水元伏樋の調査と保存」・山元章人「大宝排水機場の調査研究とその保存」・水野信太郎「旧カプトビールの実測調査とその後の課題」・柿田富造「常滑の石炭窯と煉瓦煙突の調査から」・田口憲一「小里川の産業遺産」・橋本英樹「保存鉄道を通じた「保存と活用」の実践ー白井昭」・山田貢「愛岐トンネル群の再生と保存活動」・岩井章真・野口英一朗・小野雅信「近年の一宮市の鋸屋根工場(群)を巡る動向」・天野博之「まちづくりの現場から見た近代化遺産の保存と活用」・永田宏「名古屋テレビ塔から瀬戸デジタルタワーへー名古屋テレビ塔のアンテナ保存についてー」・渡辺治男「日本の受信用真空管と広告」・杉本漢三「フクイチ原発博物館の将来構想について」・玉川寛治「日本のシルクロードの蚕糸業産業遺産」・島和雄「ブリュナエンジンの使用痕跡と遺産」 —第 3 部 中部産業遺産研究会創立前史ー・人見昭・大橋公雄「中部産業遺産研究会創立前史 (I)ー一定時制工業研究会と愛知技術教育研究会の活動から技術史学習へー」・石田正治「中部産業遺産研究会創立前史 (II)ートヨタ財団第 3 回研究コンクールと「愛知の産業遺産・遺物調査保存研究会」の歩みー」 —第 4 部 産業遺産研究の思い出ー【 I 】故人の思い出(研究会草創期の先覚者)・佐々木享「日本技術史研究の草分け」・加藤博雄さんの思い出」・天野武弘「飯塚一雄 産業遺産調査の先覚者」・石田正治「高圧碑子の開発者」・藤村哲夫の思い出」・大橋公雄「近代経済史の開拓者」・近藤哲生先生を悼む【 II 】産業遺産研究への期待と課題・成田年秀「動かし続けることにこだわる博物館ー産業技術記念館の意義と課題ー」・鈴木一義「中部産業遺産研究会創立 20 周年」に際してー思いをつくまに」・権上かおる「産業遺産の応援団」・玉川寛治「産業遺産研究と中部遺産研」・原田喬「荒船風穴 世界遺産の期待と課題」・山田大隆「産業遺産研究への期待と課題」・市原猛志「産業遺産研究の問題点と研究の継承」 —第 5 部 資料ー・大橋公雄「歴代の役員(前身団体の役員を含む)」・岩井章真「中部産業遺産研究会およびその前身団体の書籍、冊子 1971 年 9 月～2014 年 5 月」 ・中部産業遺産研究会事務局「中部産業遺産研究会規約」中部産業遺産研究会およびその前身団体の書籍、冊子 1971 年 9 月～2014 年 5 月 データ(Microsoft Excel ファイル)

1冊の送料は上表のとおりです。2冊以上の場合、送料が合計額より安くなる場合がありますので、注文の際にご連絡致します。

注文方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下記申込先に、名前・住所・郵便番号・連絡方法(電話番号とE-mail アドレス)を明記の上、希望書籍と部数を振込前に必ずお知らせください。(在庫の有無を返信いたしますので、その後振り込んで頂きます)</li> <li>・実際に送本するのは、お客様からの入金確認後となるため、少々時間がかかる場合があります。</li> </ul>			
申込先	中部産業遺産研究会 書籍担当 山田富久 E-mail : yama.tomi0846@gmail.com	振込先	中部産業遺産研究会 (チュウブサンギョウイサンケンキョウカイ)	
			(ゆうちょ銀行から振り込む場合)	口座記号番号 00810-9-138886
			(ゆうちょ銀行以外から振り込む場合)	ゆうちょ銀行 ○八九店 当座預金 138886

(\* 振込手数料はお客様ご負担でお願いします。なお、振り込み時に発行される「振込金受領書」をもって領収書に代えさせていただきます。)